

第②類医薬品 鎮痛 解熱剤

頭痛に



**速治散ゴールド**

肩こり痛・歯痛に

封

## 効能又は効果

## 第②類医薬品

## 販売名 速治散ゴールド

- 1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛  
 2) 悪寒・発熱時の解熱

## 用法及び用量

大人(15才以上)……………1回1包    11才以上15才未満……………1回 $\frac{2}{3}$ 包  
 8才以上11才未満……………1回 $\frac{1}{2}$ 包    5才以上8才未満……………1回 $\frac{1}{3}$ 包  
 1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する。服用間隔は6時間以上おくこと。

## 成分及び分量 1日量(2包)中 (1包1,200mg)

日局 アセトアミノフェン…………… 600mg	日局 無水カフェイン…………… 200mg
◇ エテンザミド…………… 500mg	矯味剤 ケイヒ末…………… 30mg
◇ プロモバレリル尿素…………… 400mg	添加物として、バレイショデンブ、 カルメロースカルシウムを含有する。

## ⚠ 使用上の注意

- 次の人は服用しないこと。(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、浮腫等)を起こしたことがある人。(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 服用が適さない場合があるので、服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
- 服用後は乗物又は機械類の運転操作をしないこと。
- 使用に際しては添付文書をよく読むこと。
- 直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しいところに保管すること。
- 配置期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

3包入り ¥300.



製造販売元  
 東邦薬品工業株式会社  
 奈良県橿原市講手町字久保力4-214-1

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

配置期限

品目番号 奈良3巻 070-0027

この使用上の注意は、本剤とともに保管し、服用の際には、よくお読みください。

改定年月 H25.3

第②類医薬品

解熱鎮痛薬

## ⚠️速治散ゴールド 使用上の注意

**❌ してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)

4. 服用前後は飲酒しないこと 5. 長期連用しないこと



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 授乳中の人。(4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。(5) 高齢者。(6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤,かゆみ	精神神経系	めまい
消 化 器	吐き気・嘔吐,食欲不振	そ の 他	過度の体温低下

裏面もお読みください

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢、尿量の減少等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には袋の折り口を折り返して保管し2日以内に服用すること。
- (5) 配置期限経過後は服用しないこと。

東邦薬品工業株式会社 連絡先 ☎0744-22-2561